

平成 25 年度 第 2 回 理事会 議事録

開催日時 : 平成 25 年 7 月 19 (金) 18 : 30 から 21 : 00
開催場所 : 岐臨技事務所
出席者 : 北村、石郷、多和田、近藤、兼子、鈴木、臼井、木村、西山、太田、深川、
糸山、松浦、酒井、池田、諏訪、黒木、神谷、篠ヶ瀬、牛丸、渡辺 (21 名)
欠席者 : 永井、野久、川島
議長 : 北村 顕
議事録署名人 : 西山紀郎、兼子 徹

1. 各種連絡事項

1. 日臨技より

平成 26 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者賞受賞候補者の推薦についての文書が届いた。

日臨技公益事業について:がん予防啓発に冠する事業、青少年への STI 予防啓発事業、日臨技の名称を使用。助成金:一律 200,000 円 (事業前に支給)。2 ヶ月以上前の月末までに申請書提出。事業終了後 2 週間以内に報告書提出。

平成 25 年度定時総会議決権行使書回収委託費の送金について:540 件×50 円=27,000 円送金した。

厚生労働省より罰金以上の刑に処せられた医療関係従事者に係る情報の提供についての依頼文書が届いた。

第 2 回「明日の象徴」候補者推薦のお願いの文書が届いた。

第 4 回アジア医学検査学会参加者募集についての文書が届いた。2013/10/2~10/4:シンガポールにて開催。

平成 25 年度 全国役員名簿作成についての文書が届いた。会長:北村顕・副会長:永井正信、石郷潮美・連絡責任者:西山紀郎・会計:兼子徹・JAMTIS 管理責任者:北村顕 で登録する。

福島県 (県民健康管理調査) における甲状腺検査への技師派遣についての依頼文書が届いた。福島県 (県民健康管理調査) における甲状腺検査への技師派遣についての想定問答が届いた。

平成 25 年度第 1 回甲状腺超音波検査講習会の実施についての協力依頼文書が届いた。
目的:甲状腺超音波検査に対応できる検査技師の養成・日時:平成 25 年 8 月 24 日 (土) 9:30~16:30・定員:50 名。受講料:5,000 円

認定心電検査技師についての文書が届いた。日本心電学会との協議を続けていますが、なかなか合意に至らない。今、受験を考えている方は、ぜひ、日臨技の方で受験し欲しい。

TPP 交渉に対する意見、要望等についての文書が届いた。

平成 25 年度新入会員向け研修会資料が届いた。日臨技の活動についての物です。

以上、承認された。

2. 各地区報告

1. 飛騨地区

黒木理事より報告。6 月 13 日（木）高山赤十字病院にて、第 52 回岐阜県医学検査学会実行委員会を開催。学会日時：平成 26 年 3 月 23 日（日）場所：世界文化センター大会議室会費：1,000 円 学会役員：学会長：大江伸司・事務局長：梶屋孝二 実行委員長：田中稔・実行委員：関杉正美、藤木誠、横山昇、寺地眞弓、佐々木昭光、和田久雄 地区理事：諏訪浩、黒木泰則 市民公開講座 大下大員（千光寺住職）10 月 15 日：岐臨技事務所へ募集案内発送 抄録はメール、発表データは CD-R で。11 月 1 日～11 月 20 日各施設へ演題募集の案内 12 月 9 日：演題受付締め切り 12 月 20 日各施設に学会開催案内配布。

第 24 回高山市健康まつり：9 月 22 日（日）10:00～14:30 高山市市役所、高山市保健センター 血管年齢測定・骨密度検査 を施行。

以上、承認された。

2. 岐阜地区

太田理事より報告。6 月 21 日健康まつり打ち合わせ開催。項目：尿検査・血管年齢測定・ヘリコクター・ピロリ尿中抗体・目で見えるがんコーナーの予定。次回打ち合わせは 10 月に行う予定。

深川理事より報告。春季拡大研修会の会計報告がなされた。収支として 323,873 円の赤字となった。

以上、承認された。

3. 東濃地区

篠ヶ瀬理事より報告。6 月 26 日、東濃厚生病院にて地区総会を開催。1) 平成 24 年度活動報告：中部圏支部学会 2) 平成 25 年度活動計画：秋季拡大研修会：11 月 10 日 セラトピア土岐にて開催予定。3) 来年度からの役員：順番の確認

以上、承認された。

4. 西濃地区

松浦理事より報告。5 月 29 日大垣徳州会病院にて健康広場打ち合わせ会を開催。日時：10 月 20 日 9:30～15:00 大垣城ホール 血管年齢測定・乳癌啓発事業・血液検査についての説明・生活習慣病予防に関するリーフレット等を行う予定。次回は 9 月中旬予定。

以上、承認された。

各部報告

3. 学術部

・近藤部長より報告がなされた。

1・平成 25 年度日臨技中部圏支部医学検査学会 シンポジウム・シンポジストについて(依頼)が届いた。「地域医療への関わり」の演題で、岐阜大学医学部附属病院大瀧博文技師に依頼した。

2・都道府県技師会主催「新入会員研修会」助成金のご案内(日臨技より)が届いた。対象となる研修会の内容は、日臨技の概要・主な日臨技事業の紹介・日臨技からの伝達手段 説明時間は1時間以上。助成金は1回のみ、10,000 円+新入会員1人あたり500 円を支給。本年度は30 名の新入会員であるため、行った場合は、 $10,000+500 \times 30=25,000$ の支給となる。来年度は、新人サポート研修とコラボして行ったらどうか。来年度に向けて検討する。

3.平成 25 年度日臨技中部圏支部輸血研修会が11 月2 日～3 日に岐阜大学医学部にて開催されます。参加して下さい。また、2014 年2 月16 日岐阜大学サテライトキャンパスにて支部指定講習会「感染症」「感染症及び診療報酬改定に伴う検査室の対応と特定業務法制化に向けての取り組み」として開催予定。(大瀧博文技師担当)(場所、日程の変更あり)。

4. 2013 年度日臨技推進事業に関する行事一覧

5 月 25 日：第1 回臨床化学免疫血清・輸血・生理合同研修会	採用
5 月 26 日：初心者・初級向け尿沈渣実習	採用
6 月 02 日：岐臨技病理・細胞診合同研修会	採用
6 月 16 日：平成 25 年度春季拡大研修会	採用
6 月 01 日：岐臨技血液検査研修会	採用
4 月 27 日：第1 回輸血検査研修会	採用
7 月 20 日：第1 回臨床化学免疫血清・血液合同研修会	採用
7 月 06 日：第2 回輸血検査研修会	採用
8 月 24 日：見てみよう寄生虫	採用
7 月 28 日：岐臨技病理・細胞診合同研修会	採用

以上、承認された。

4. 精度管理事業部

・多和田精度管理部長より資料を基に報告がなされた。

昨年度と比べると参加施設 72→71 とほぼ同じ。参加収入 1,540,000→1,203,000 と減少した。不参加施設が 6 施設出たのに対し、新規参加施設が 5 施設増え、差し引き 1 施設減となった。

岐阜県公衆衛生協議会総会に出席。岐阜県臨床検査標準化協議会(仮)を模索するなかで、行政が予算を一部提供し各種団体からの会費で運営される公衆衛生協議会とは、どんなものなのかと表彰者対象が何処にあるのかを知るために参加した。事業費は、約 100 万(岐阜県補助金 46 万、会費(53 団体年 2,000) 24 万、繰越金 29

万) 県補助金は、ほぼ地区助成金として各地区(岐阜地域・西濃地域・可児地域・中濃・東濃・恵那・飛騨・岐阜市)に支給される。事業内容は、地区での活動が主で、協議会としては、理事会・総会・表彰・助成金交付が事業として報告された。表彰者は各地区協議会より 30 名と参画団体より 4 名の申請があり、全てが表彰された。

以上、承認された。

5. 組織調査部

- ・臼井部長より報告がなされた。

日臨技の「検査と健康展」を岐阜市健康まつりとコラボしたいが、条件の①健康チェック②健康ポスター、パネル等の展示③健康相談(臨床検査専門医による健康相談)④リーフレット、パンフレット等の配布のうち、③が難しいのかなと思う。大垣市でもコラボできないか 9 月までに方向性をはっきりしたい。

以上、承認された。

6. 広報宣伝部

- ・木村広報宣伝部長より報告があった。

60 周年記念誌完成した。250 部となり予算ぎりぎりか少しオーバーしそう。各施設に 1 冊ずつ、自宅会員に 1 冊ずつ、賛助会員に 1 冊ずつ、中部 6 県技師会へ 1 冊ずつ、関係行政機関、来賓の方にそれぞれ 1 冊ずつ贈呈予定。

以上、承認された。

7. 法人対応部

- ・鈴木法人対応部長より報告がなされた。

6 月末に兼子部長とともに県庁訪問。来週火曜日県庁へ再訪し、担当の須田氏が OK しさらに上司の方から OK ができれば本申請。移行日を 4 月 1 日にしたい。6 月が年 1 回の定期総会となる。規定に関しては、現在、意見が何も無い。一般法人申請が 11 月であるため、一般法人としての準備をしていく。12 月末に承認され、選挙管理委員を選出し、動いていかないと間に合わない。地区総会は今年中に開催。法人の解散総会・設立総会を行わない。規定をよくみて、返答下さい。

以上、承認された。

8. 会計部

- ・兼子会計部長より報告事項無しとの報告があった。

14. 庶務部

- ・西山庶務部長より報告事項無しとの報告があった。

その他

会員について

- ・現在 8 名の日臨技のみ会員がいる。基本的には両技師会に入って欲しい。調べる方法はあるかどうか? 日臨技は把握してるのか? 今後は両技師会に入っても貰うよう

案内する。

以上、承認された。

【議長】

- ・閉会の辞
- ・これで第 2 回の理事会を終了します。

以上。

議 長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印